

名古屋ウィメンズマラソン、ボランティアに参加して

副会長 社会奉仕担当 伊藤 敏春

3月8日、名古屋ウィメンズマラソン2020は競技選手のみで開催と成り、南鯉城会は27名がボランティアとして参加しました。

担当エリアは、瑞穂区北エリアの瑞穂区役所から瑞穂運動場西です。交通整理担当です。私は7時45分に愛知陸上競技会の現地責任者と打ち合わせを行い、8時15分に南鯉城会メンバーと集合し、点呼と注意事項を連絡後、交通整理の準備に取り掛かりました。担当エリアの交通規制時間は9時～10時30分です。今回は、新型コロナウイルス感染症対策で大幅な変更の影響を受けて、エリアも広く、人数も少なく、雨の中での準備は大変でした。9時30分頃、トップランナーの姿が見えた時は、ホットした気持ちと感動を覚え、アツという間の出来事でした。10時30分頃にはコーンやコーステープの片付けも終わり解散しました。

マラソン結果は一山麻緒選手が大会新記録で優勝しオリンピック代表に内定しました。オリンピックでは頑張っって欲しいと思います。

9月にボランティア参加の申請を行い、12月末に担当エリアとリーダー研修会の案内が届きました。リーダー研修は1月19日に名古屋学院大学でありました。私達の担当は瑞穂区南エリアの瑞穂運動場東、山下通りの交通整理でした。研修後、山下通りに行き、現地確認して、実施すべき事を整理しました。2月29日に参加者全員が集合し、帽子、ウェア、資料配布、役割分担の周知を行い、準備万端でしたが、3月4日にナゴヤ愛知ボランティアセンターから担当エリア変更のお知らせが届きました。瑞穂区南エリアから瑞穂区北エリアの瑞穂区役所から瑞穂運動場西の交通整理担当です。理由は新型コロナウイルス関係で辞退される方及び活動場所や活動内容が変更して活動される方も多数あり、当初の計画通りに出来ない状況になったからです。

突然の担当エリア変更で驚き、動揺しましたが、こなみ会の仲間と対応を決め、無事に終わる事が出来ました。当日は、皆さんに、かなりの負担をお掛けしました。有難うございました。これからもよろしくお願いします。



